

社会人の学び直しを支援する大学院でのFDとMoodleレシピ (ワークショップ)

オーガナイザ：喜多敏博（熊本大学），中嶋康二（熊本大学）

2016年4月に創設10周年を迎える熊本大学大学院教授システム学専攻では、「教授システム学（Instructional Systems）の研究普及拠点の形成 -学び直しを支援する社会人教育専門家養成 [短期プログラム] パッケージの開発と普及-」というプロジェクトに取り組んでいます。このプロジェクトでは、eラーニングで社会人が学びやすい環境を整備する専門家を育成するための短期プログラムを開発し、ICT活用により横展開（全国の大学院への展開）を進めているところです。

本プレカンファレンス企画では、「ひと味違う、実のあるFD（ファカルティディベロップメント）」とも言える、その短期プログラムの一部の実例をご紹介しますとともに、実際の授業での教え方の工夫（小技的レシピ）を、Moodleを用いておこなう具体例を体験していただきます。

本企画の参加者には、インターネット接続のできるスマートフォンかタブレットを持参することを推奨します。ワークショップの開始時間までに、

<http://tkita.net/moodle/ws2015-0901/>

に当日持参予定のスマートフォンかタブレットでアクセスし、準備して臨んでいただければ幸いです。QRコードでのアクセスはこちら：

